

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	くすりの効き方・効かせ方	有用な作用を持つ化学物質を「くすり」にするためにどのような事が考慮されているのか、副作用を抑えてその効果を最大限に引き出すためにどのような工夫がなされているのか、等について解説します。薬学、薬剤学、DDSの入門編。	—	○	○	香川大学	医学部	客員教授	塚本 郁子	香川大学 地域連携推進課
2	体と気体の関わり-医学薬学における物理化学的視点-	呼吸は生きていくための絶対条件。気体は体の中でどのように働くのか、普段の呼吸、吸入麻酔薬の作用、揮発性物質による中毒と呼吸の関係などについて実験結果を交えながら解説します。	—	○	○	香川大学	医学部	客員教授	塚本 郁子	香川大学 地域連携推進課
3	くすりの効果と副作用	くすりに関する法律には、「国民は、医薬品等を適正に使用するとともに、これらの有効性及び安全性に関する知識と理解を深めるよう努めなければならない」と定められています。くすりは体内に入りどうなるのでしょうか？なぜ副作用が生じるのでしょうか？くすりの身近な疑問にお答えします。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	飯原なおみ	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
4	がんになる仕組み ～発生から最新の抗がん剤治療～	がんは様々な遺伝子の変化で起こり、今ではその変化に対応した治療薬が使われています。また、免疫細胞や抗体を使った新しい治療法やDNA、RNAを薬として使う技術も登場しています。これらについてわかりやすく紹介します。	—	—	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	椿 正寛	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
5	「記憶」: 生命現象の最後の謎に挑む	記憶メカニズム解明に向けた基礎研究(サイエンス)の魅力を語り、認知症や統合失調症などの記憶障害の解明と治療への方法論(未来の可能性)も、紹介します。科学や創薬の楽しさも感じてほしいです。また、一般的な記憶形成のメカニズムから、効率よく勉強できる方法を提案します。知的に愉しく生きましょう。	—	—	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	山田 麻紀	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

6	外用薬を正しく使えますか？ 正しく使えば効果抜群！	薬は正しく使わないと効果がなく、時には思わぬ副作用がでることがあります。特に塗り薬、貼り薬、目薬、吸入する薬などの外用薬は、どのように薬の効果を発揮するかを知ると、正しい外用薬の使い方が理解できます。この講義では、外用薬の正しい使い方のポイントについて紹介します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	河崎 陽一	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
7	くすりの使い方	病気の予防や治療に使うくすりは、病院などで処方されるくすりと薬局で購入できる2種類があります。病院で処方されたくすりはどのようにして使うか、薬局で購入する薬にはどのような薬があって、どう使うかについて説明します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	天野 学	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
8	糖尿病の怖いところとその予防について	糖尿病は、日本で2番目に患者数の多い病気で今後も増加していくと考えられています。糖尿病は様々な合併症を引き起こし患者の生命を脅かしますが、早期に適切な治療を開始すれば健康な人と遜色ない生活を送ることができます。糖尿病についての正しい知識を身につけ、糖尿病の予防および早期治療へとつなげていきたいと思えます。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	准教授	松尾 平	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
9	「薬剤師」という職業を知っていますか？ 薬剤師の使命についてお伝えします。	医療に関わる職業として、なんとなく「薬を作っている人」または「薬店で薬を売っている人」というイメージかもしれませんが、それは薬剤師の仕事のごく一部です。現在の医療では、例え外科的治療であっても薬が利用され、薬を有効かつ安全に活用するためには薬剤師の活躍が求められています。病院・薬局だけでなく、様々な場で活躍する薬剤師について紹介します。	○	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	中妻 章	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
10	ワクチン ～からだ防衛軍を作ろう！～	感染症を予防するワクチン接種は、私たちの体に備わった免疫記憶を利用した治療戦略のひとつです。免疫系は、戦ったことがある病原体を記憶し、再び侵入してきた同じ病原体を速やかに排除するしきみを備えています。本講義では、免疫系～からだ防衛軍～による感染防御と、それを利用したワクチンのしきみを解説し、最新のワクチン開発について紹介します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	中妻 彩	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
11	薬物乱用防止教室 ～薬物の正しい知識を持とう～	近年、医薬品や違法薬物を取り巻く環境は変化しており、生徒や児童が誤った情報に触れる機会も増えています。薬物乱用は、心身の健康だけでなく、将来や社会生活にも深刻な影響を及ぼす重大な問題です。本講座では、「なぜダメなのか」「どのような影響があるのか」を正しく理解し、自分自身を守る力を身につけることを目的に、薬物乱用の危険性や医薬品の正しい使い方についてお話しします。	○	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	富田 淳子	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

12	薬の効果を高める技術 ～ Drug delivery system とは？～	薬を効いて欲しい「場所」に、必要な「量」を、必要な「時間」に送達するために薬の剤形や化学構造を変化させている技術をドラッグデリバリーシステム(DDS)といます。DDS 技術を使うことで、治療効果を向上させたり、副作用を軽減することが可能となります。この講義では、DDS 技術の種類と、実際にどのような病気で使用されているかについて紹介します。	—	—	○	徳島文理大学	香川薬学部	助教	跡部 一孝	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
----	---	---	---	---	---	--------	-------	----	-------	----------------------------